

(社) 品質管理学会の研究発表会での発表題目

No	年月	発表題目名
1	1997年5月	Box-Cox変換を用いた歪んだ分布の工程能力指数に関する研究
2	1998年5月	対数正規近似を用いた歪んだ分布の工程能力評価
3	2006年8月	セラミックの静的強度の分布に関する研究
4	2007年8月	鋼材の引張り強度の分布に関する研究
5	2007年8月	強度の分布のパラメータ推定方法に関する研究
6	2013年8月	標準化とエラープルーフ化に関する事例検証
7	2016年8月	ルール順守に重点を置いた、製造業における品質向上への取り組み
8	2017年8月	ばらつきを抑えるアプローチを用いた、溶接工程と組立工程の比較検証
9	2019年5月	しつけが品質向上に寄与する理由の考察
10	2019年8月	少数サンプルのパラメータ推定に関する研究
11	2020年11月	品質スタッフ部門の自工程完結
12	2021年8月	IATF16949とAPQPに関する考察
13	2022年8月	ハーネス端子引張り強度の分布とその工程能力指数
14	2022年8月	品質不具合対策における管理の定着の方法の提案
15	2024年8月	PDCAのサイクルをよりよく回すための提案
16	2025年8月	対数変換、平方根変換を用いた歪んだ分布の工程能力評価の検証



【2025年8月の発表の様子】